

第5回峰山町・大宮町・網野町・丹後町

・弥栄町・久美浜町合併協議会（議事概要）

日 時 平成14年10月23日（水）PM1：30～PM3：35

場 所 弥栄町公民館

出席者 43人（7人欠席）

傍聴者 15人

主な議題

- （1）協議第1号 「1 合併の方式に関する事」
- （2）協議第2号 「2 合併の期日に関する事」
- （3）協議第3号 「3 新市の事務所の位置に関する事」
- （4）第4回合併協議会の会議録について
- （5）第6回協議会の日程及び議題(案)について

議事経緯

開会

会長あいさつ

会議成立確認

協議事項

- （1）協議第1号 「1 合併の方式に関する事」・・・継続協議
- （2）協議第2号 「2 合併の期日に関する事」・・・継続協議
- （3）協議第3号 「3 新市の事務所の位置に関する事」・・・継続協議

主な意見

会 長 合併協議会の設置にあたり、私ども町長は是非も含めて議論していくことを示した。「合併の方式」については「6町を廃止し」と提案しているように、合併協議の基本中の基本と考えている。この協議項目の審議により、合併をするかしないかを決する、つまり合併の是非を問う最も重要な内容と考える。加えて「合併の期日」や「市役所の位置」、「新市建設計画の基本理念及び7つの方針」も合併の是非を検討するための不可欠な項目として提案をしている。この丹後6町をよりよい地域とするための手段として、合併について協議をお願いする。

委 員 現在、町の方では地方交付税、町税収入、人口、公共事業などが減っている。合併はやむを得ないと考えるが「残るも地獄、行くも地獄」という言葉があり、できれば天国になる方法を模索せねばならない。市になればよいことがあるよう努力しなくてはならない。例えば久美浜病院と弥栄病院が交代で土日に診察するか、各地区に役に立つものを作るのもよい。本所、支所については大宮、峰山、網野町をメインとして、分散型でやったらよいし、昔のように旧村単位で村役場を復活させるなど、せっかく合併するなら新しい市民が市になってよかったと思

えるように考えていってほしい。

委員 基本的には合併については仕方がないと思っており、3項目には賛成。合併は、小さなまちが大きな範囲で物事を捉えることができるのがプラスだと思う。合併によりサービスが落ちる、料金が上がるといったことは仕方がない。丹後の住民は今まであまりにも行政に頼り過ぎていたのではないか。町民の方から行政に意見を出していくのが当たり前で、そういう市になってほしい。提案については早く決めていただき、住民に提示できるようにしてほしい。

委員 3案については特に反対の意見ではないが、情勢が変わり合併特例法の緩和要件が延期されると聞いたが、そうすると3月1日の期日を10月1日とかできないか。また新市の事務所の位置については、分散型としてほしい。

副会長 合併特例法自体の延期はないが、人口が3万人以上であれば市になれるといった緩和要件の延期については政党の議論の中で出ており、注意深く見ていかねばならない。正式に決まったことではないので、今の法律の枠内で準備を進めていかなければならないと考える。

委員 合併につままして是か非かということになると、私の意見は是である。住民意識調査では「海岸や海浜など美しい景観や水や緑を生かしたまち」というのが高校生で一番であったが、これを踏まえると新市の中心が峰山町でいいのだろうか。国・府の機関が峰山にあるということで本庁をということだが、果たして5年、10年先までその機関があるだろうか。久美浜町、網野町に持っていく方が、魅力的なまちづくりに対して色々な意見が出てくると思う。

委員 合併の期日或いは新市の事務所の位置の関係については、それほど異議は申しません。個人的にはそれで賛成ではあるが、方法も工夫しできる限り住民の意思を尊重してほしい。

委員 合併の方式だとか期日につまましては私も原案通りで賛成。何か大きな変化をする時には賛成も反対もあるが、総合的にプラスになれば変更すべきと考える。時代がどんどん変化し成長する中で、反対をして現状維持では後退を意味すると考える。従来どおりの6町でいった場合、何か活性化、発展が期待できるかと考えた場合、合併はやむを得ないと考える。

委員 提案では、6町役場を支所とするとあるが、本庁にも支所を設置するのか。また支所、分散型についてどう考えているか。

町長 本庁にも旧町に対応した窓口は持たせていかねばならない。本庁には、管理部門や議会などの中枢が入っていくだろう。本庁に全職員を配置するのはむしろかしく、支所には現在の職員の半数くらいの配置を考えている。支所では窓口業務として各種届出の受付、証明書の発行、税務等があり、年金、商工観光、農林水産、健康医療、介護、水道なども窓口として相談等を行うほか、災害対応などを考えている。地域審議会等も支所で行う課題と考えており、支所機能をうまく活用することが合併のデメリットを少なくし、住民サービスにつながると考えている。また、部制を敷く上では、本庁機能も峰山町役場だけではなく大宮町、網野町役場が補佐していく方向を考えている。

委員 具体的な分散型の機能、支所の機能はどうか。

- 町長 増築しないことを原則としているので、峰山町役場では住民に直接対応する窓口を入ると、容量的に議会、総務、企画、財政の管理部門くらいしか入らない。今府が行っている生活保護を含め、福祉事務所を設置しなければならない。市民部や事業部、教育委員会の本庁機能は他の役場に持っていくという分散型とし、6町均等に分けるのではないが、一極集中はしない。合併した後合理的でないということであれば、その時検討していかねばならないが、とりあえずこういう形で出発するのがよいと考えている。
- 委員 合併の是非につきまして、大方が合併ということの中で話がされたというふうに認識をしているが、もちろん私自身もそういった考えを持っておるものの1人である。周辺部が寂れないよう、また協議会での計画を監視する意味でも、地域審議会を設置し、地元の声が届くシステムについて考えてほしい。
- 委員 「方式」「期日」については原案通りで私は賛成をしている。住民は、自分のまちの役場がどうなるか心配している。本庁・支所の関係、部の機能、支所の機能、それに支所の名称や部をどこに置くかなど明確化されていけば意見が出てくると考えるので試案を出してほしい。
- 会長 現在、職員の残し方について考えるよう部会の方には指示がしてあるが、支所長にどれくらい権限を与えるべきか、部長と支所長関係など難しい面がある。
- 委員 住民・福祉・教育小委員会で学校問題等を協議しているが、支所の関係と併せて新市の教育行政のあり方を描かないと話が発展していかない。
- 会長 教育については、まだ6町の教育長との協議ができておらず、早急に協議をしていきたい。
- 委員 新市建設計画策定小委員会以外の小委員会にも、新市建設計画について意見を聞くようにしてほしい。また、町長にも小委員会に出していただき、雰囲気を知ってほしい。
- 委員 合併協議会の場であからさまに合併に反対だという意見を聞かないが、私も合併については反対という意見は持っていない。最近、合併反対の看板が目立つようになっており、反対派の意見の中にも新しいまちづくりのヒントが隠されていると思うが、そういったものをどうやって吸い上げるのか。
- 会長 住民説明会の場で反対意見をかなりひろえるだろうと思っている。
- 委員 合併の是非もということだったので、私は協議第1号2号3号とも基本的には賛成です。本庁・支所の関係では、行政サービスの低下が心配されていると考えるが、こうした苦情等の処理を迅速に行うため、新市移行後に行政110番的な課を設けて、6町の円滑な行政推進を進めていただけたらと考える。
- 委員 消防団と丹後広域消防との兼ね合いについてどう考えておられるのか。今結論がだせるものが調整結果において新市に移行後調整というのが多いと感じる。社協、商工会等の合併に向けた動きもこの場に出していただきたい。
- 町長 形の上では、消防団は常備消防の指示を受けることになっているが、実際の火災では資機材等の多い消防団に頼るところが大きい。商工会の動きは聞いていないが、社協、シルバー人材センターは法的に一つの市に一つということで検討されている。

- 委員 合併の方式は対等合併で賛成。期日については、せっかくするなら市になれる機会をのがさないように平成16年3月。位置については新市になって情勢が変われば建替えを考えるなど、今日現在のところでは原案に賛成。この3つについて早く決めないと協議会自体の協議が進んでいかないのではないか。
- 会長 住民説明会に回り、住民の意向を把握した上で、次回の協議会で合併の是非を問いたい。
- 委員 この合併の問題につきましては私も大賛成で、今後できるだけ協力をしながら頑張っていきたいと思う。住民の意識は道路に左右されていると考える。
- 会長 京都府にも国土交通省にも要望してあるが、すぐに実現できない。
- 委員 財政問題、負担やサービスについて篠山市は失敗例と言われている。丹後は負担は低くサービスは高くといった理想を追うのか、住民にも負担をしてもらいサービスを維持していくのかといったことに、合併協議会として一定の確認がいるのではないか。
- 会長 サービスは高い方にあわせていきたいが、負担については低くではなく、各町の平均を出し中ほどとせざるを得ないと思うのでご理解をいただきたい。
- 委員 新市の名称を募集中だが、旧町名は 市 町のように使われるのか。
- 会長 活用する方法も含め、今後協議をしていきたい。

(4) 第4回合併協議会の会議録について・・・確認
主な意見 特になし

(5) 第6回協議会の日程及び議題(案)について

日 程

日 時 平成14年11月22日(金)午後1時30分

場 所 JA京都丹後久美浜支店

議 題

・主な協議事項